
日本経済展望

2020年12月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<https://www.jri.co.jp/report/medium/publication/japan>

目次

- ◆現状 p. 1
- ◆景気分析 p. 3
- ◆トピック p. 7
- ◆見通し p. 8
- ◆内外市場データ p. 10

調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

総括	村瀬 拓人	（ Tel: 080-4345-2502 Mail: murase.takuto@jri.co.jp ）
現状分析	古川 陽大	
企業部門	成瀬 道紀	
家計部門	圓花 弘樹	
外需・金融	北辻 宗幹	

経済・政策情報メール
マガジン配信中！



- ◆本資料は2020年12月3日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>

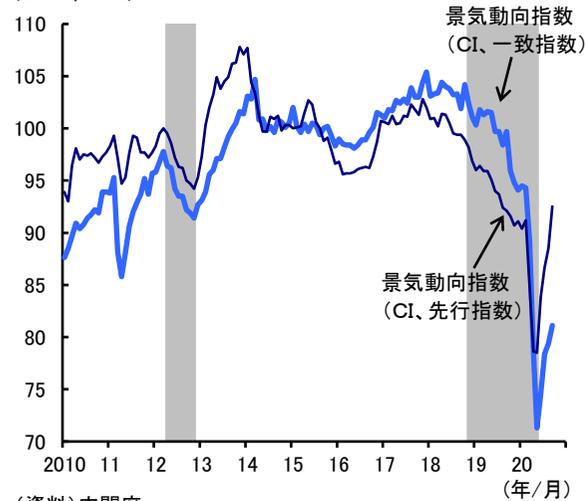
本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

■ 概況：景気は持ち直しの動きが続くも、経済活動の水準は低迷

景気

景気動向指数は、一致指数、先行指数ともに上昇が持続

(2015年=100)

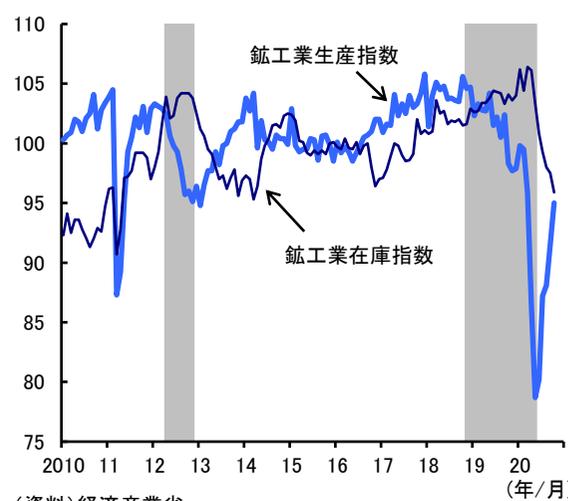


(資料)内閣府

企業

鉱工業生産指数は、はん用・業務用機械や自動車など幅広い業種で上昇

(2015年=100)

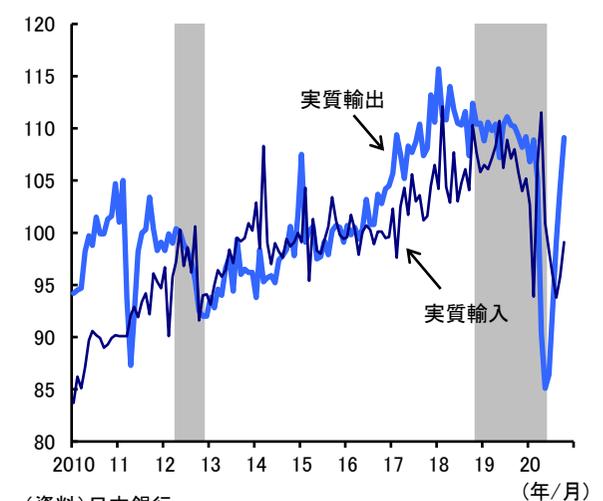


(資料)経済産業省

外需

輸出は米国向けを中心に増加
輸入は、内需が低迷するなか低水準

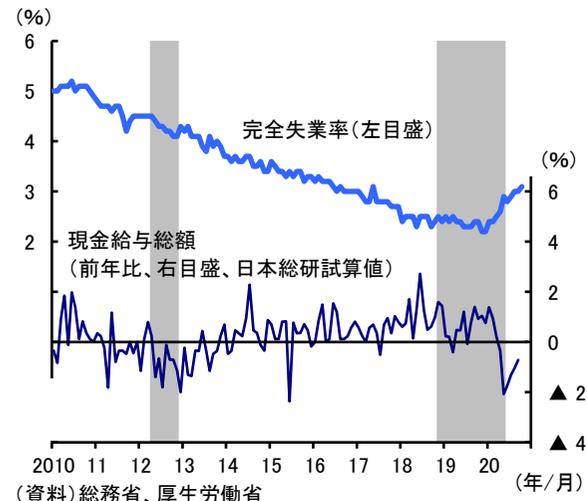
(2015年=100)



(資料)日本銀行

雇用所得

失業率は3%台に上昇
名目賃金は所定外給与を中心に減少



(資料)総務省、厚生労働省

家計

実質消費はサービス支出の低迷が重石
住宅着工は弱含み

(2015年=100)

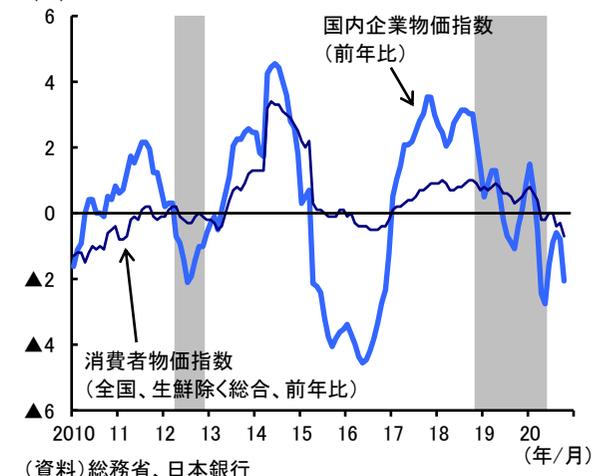


(資料)総務省、国土交通省

物価

企業物価は石油・石炭製品を中心に下落
消費者物価は宿泊料の大幅下落で下振れ

(%)



(資料)総務省、日本銀行

※シャドー部は景気後退期、直近の景気の谷は2020年5月として図示

■ 外需の持ち直しが続く一方、個人消費の回復は鈍化

◆ 7～9月期は大幅なプラス成長

7～9月期の実質GDP（1次速報値）は、前期比年率+21.4%と大幅なプラス成長。需要項目別にみると、内需では、個人消費が緊急事態宣言の解除に伴う人出の回復などを受け、同+20.1%増加。外需も、輸出が中国向けの増加に加え、米国向けも自動車関連を中心に持ち直したことで、同+31.3%と大幅に増加。

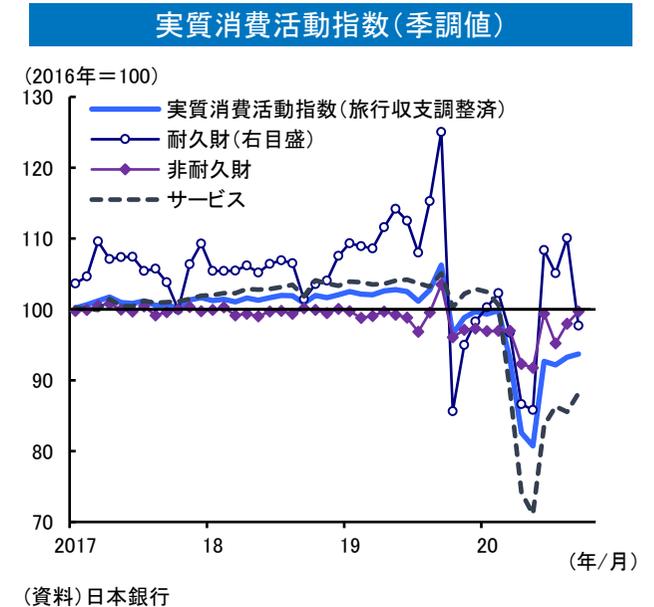
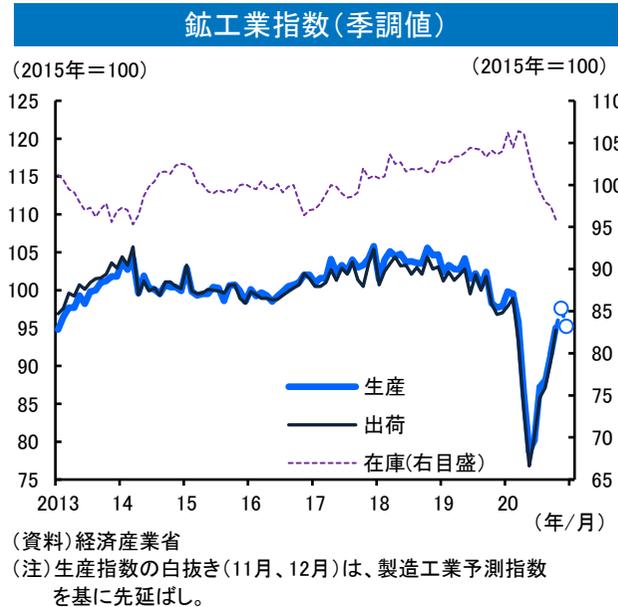
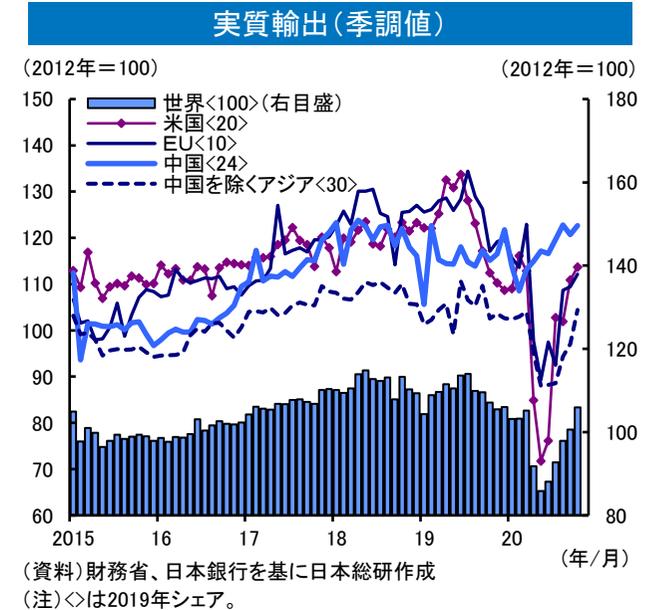
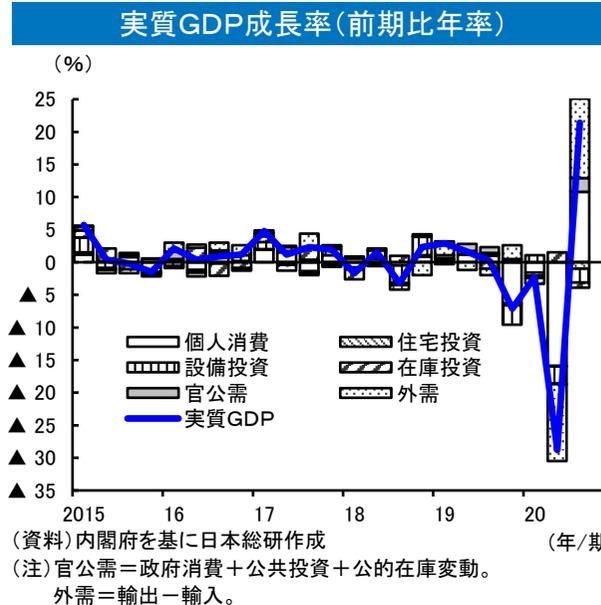
◆ 生産・輸出は持ち直しが持続

足許にかけて、外需は持ち直しの動きが持続。10月の実質輸出は、前月比+5.3%と5ヵ月連続の増加。景気回復が続く中国向けが堅調なほか、その他アジアや米国向けも、新型コロナ流行前の水準をほぼ回復。

輸出の増加を受け、生産活動も回復が持続。10月の鉱工業生産指数は、前月比+3.8%と5ヵ月連続の上昇。はん用・生産用機械など幅広い業種が増産。もっとも、先行きの生産計画は11月が同+2.7%、12月が同▲2.4%と、回復が一服する見通し。

◆ 個人消費の回復は鈍化

一方、内需では、新型コロナの感染再拡大や自粛ムードの残存が重石となり、個人消費の回復ペースが鈍化。9月の実質消費活動指数は、前月比+0.5%と小幅な伸びに。水準でみても、新型コロナ流行後の落ち込みの6割強の回復にとどまる状況。



財輸出はコロナ前の水準を回復も、インバウンド需要はゼロ

◆財輸出は輸送用機械を中心に持ち直し

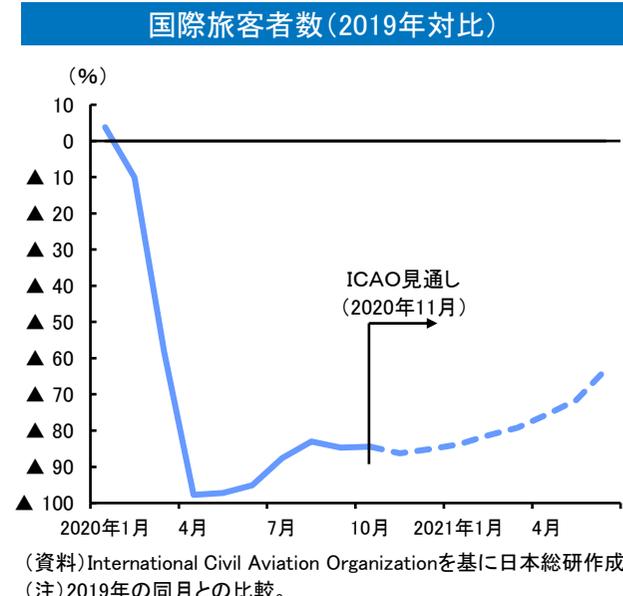
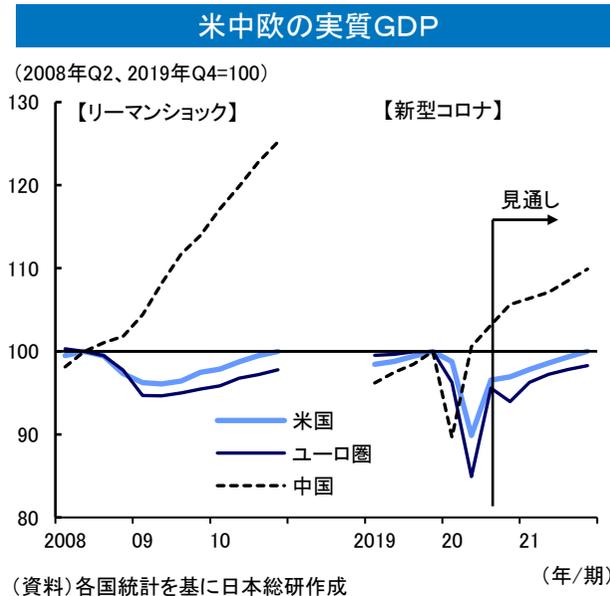
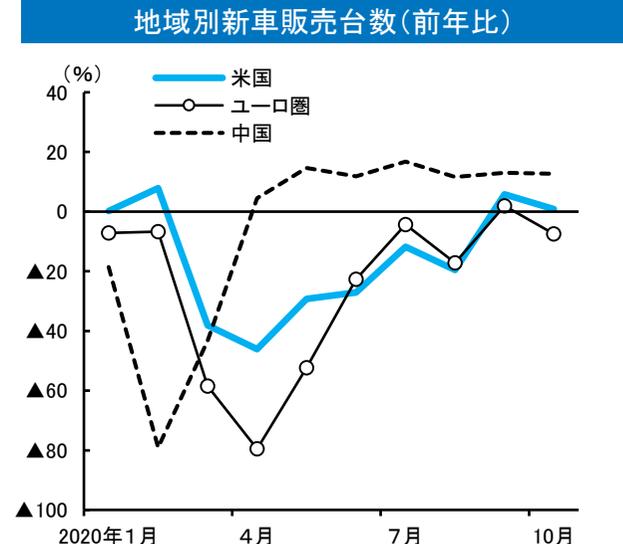
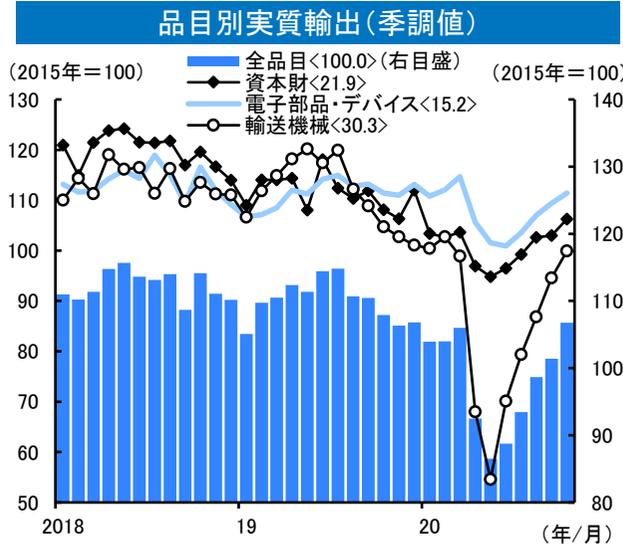
10月の財輸出は5ヵ月連続で前月比増加し、新型コロナ流行前の水準を回復。品目別にみると、世界的な自動車販売の持ち直しを背景に、輸送機械の急回復が続いたほか、資本財や電子部品・デバイスの増加も持続。

各国での景気持ち直しを受け、財輸出は最悪期を脱しており、先行きも回復基調が続く見込み。もっとも、リーマンショック後の中国のような世界経済の力強いけん引役が見当たらないほか、先進国を中心とした新型コロナの感染再拡大も重石となるため、輸出の増加ペースは次第に鈍化する見通し。

◆インバウンド需要はほぼゼロ

海外渡航の制限が世界中で続くなか、10月の訪日外客数は、前年比▲98.9%減少。

政府は、10月から全世界を対象にビジネス関係者や留学生の受け入れを再開するなど、入国規制の緩和を進めているものの、観光客の入国は当面認めない方針。このため、冬以降もインバウンド需要はほぼゼロの状況が続く見通し。また、観光客に対する規制が緩和されたとしても、感染リスクを懸念して海外旅行を控える動きが続くため、回復ペースは緩やかに。ちなみに、国際民間航空機関（ICAO）は、世界全体の旅客者数が2021年6月においても、新型コロナ流行前の4割程度にとどまると想定。



企業収益の持ち直しを受け、設備投資も回復へ

◆企業収益は緩やかな回復

7～9月期の全産業ベースの売上高は前期比+3.8%と、5四半期ぶりの増収。製造業は、内外の耐久財消費の持ち直しを背景に、輸送用機械など幅広い業種で増収。非製造業も、緊急事態宣言の解除を受けた営業の再開や人出の回復により、増収に転換。また、経常利益も全産業ベースで同+33.7%と、6四半期ぶりの増益。もっとも、夏場の新型コロナの感染第2波もあり、外出自粛や「3密」回避の動きが継続したため、運輸業、宿泊・飲食サービス業、生活関連サービス業などは赤字が継続。

10～12月期の企業収益は、財輸出の持ち直しなどを背景に、製造業を中心に回復が続く見込み。もっとも、感染第3波に見舞われるなか、外出自粛などの影響が残り、非製造業の回復ペースは緩慢になると予想。

◆設備投資も先行き回復へ

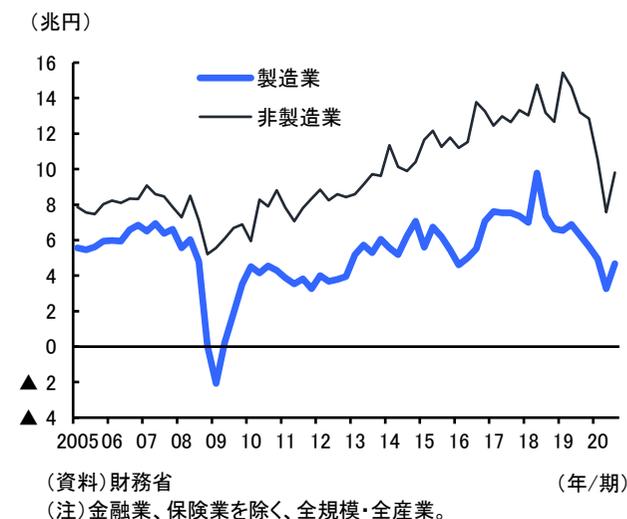
7～9月期の設備投資は、全産業ベースで前期比▲1.3%と2四半期連続の減少。先行き不透明感が続くなか、新型コロナの影響を大きく受けた業種を中心に投資抑制の動き。ただし、投資額は進捗ペースで把握されるため、春先にかけての発注減が遅れて反映されている面も。

先行きは、企業収益の回復にラグを伴う形で設備投資も緩やかな回復に転じる見通し。

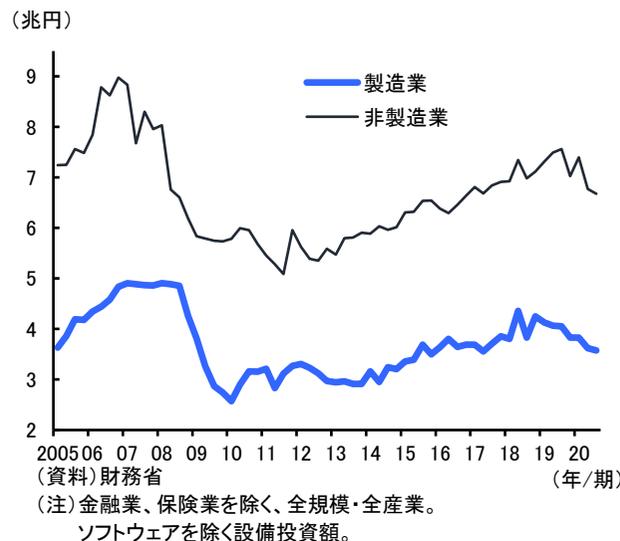
法人企業の売上高(季調値)



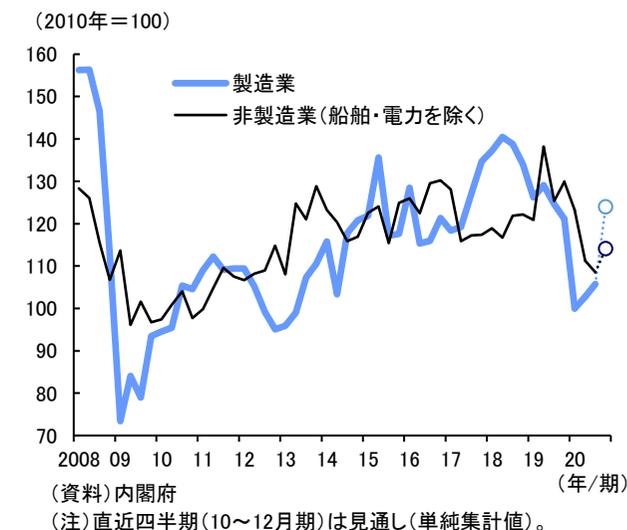
法人企業の経常利益(季調値)



法人企業の設備投資額(季調値)



機械受注(季調値)



失業率は、今後、4%近くまで上昇する見通し

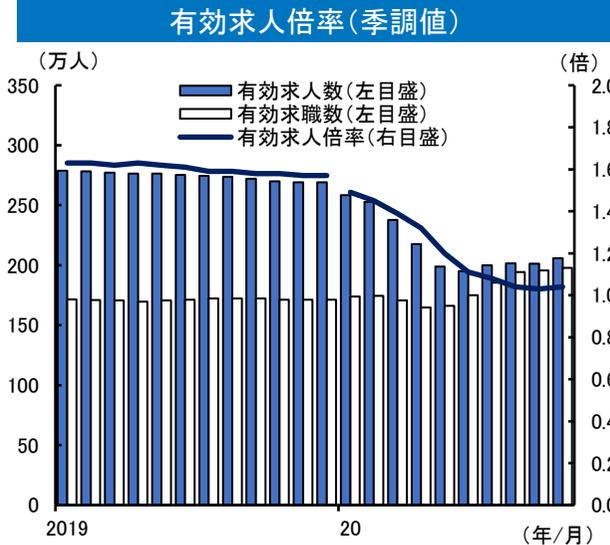
◆企業の雇用過剰感は高止まり

有効求人倍率は依然として1倍を上回っているものの、年初に比べ0.45ポイント低下し、2013年12月以来の低水準圏で推移。企業の求人は5月を底に緩やかに増加しているものの、新型コロナの流行後に職を失った労働者の求職活動の再開が、求人倍率の押し下げに寄与。

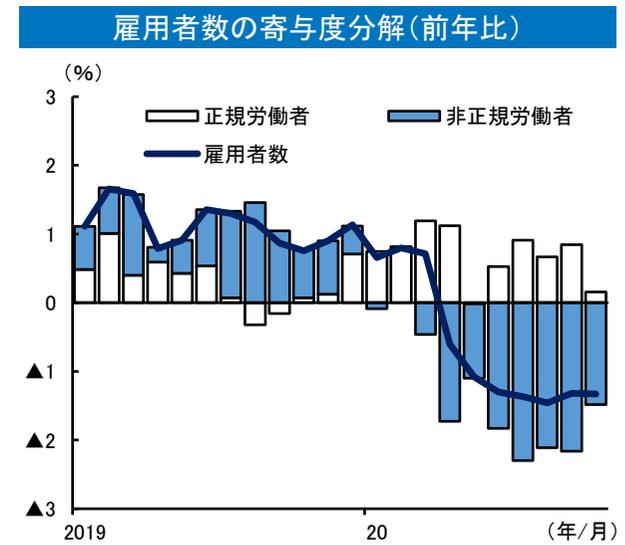
一方、雇用者数は、非正規雇用の減少が続いているものの、全体の減少幅は前年比▲1%程度と限定的。雇用調整は依然として抑制気味であり、企業の雇用過剰感が高止まり。日銀短観9月調査の雇用判断DIは▲6%ポイントと、前回調査に続き2013年9月調査以来の高水準で推移。同指標との連動性から判断すると、失業率は、年末から来年初にかけて4%近くまで上昇する見込み。

◆現金給与総額も下振れ

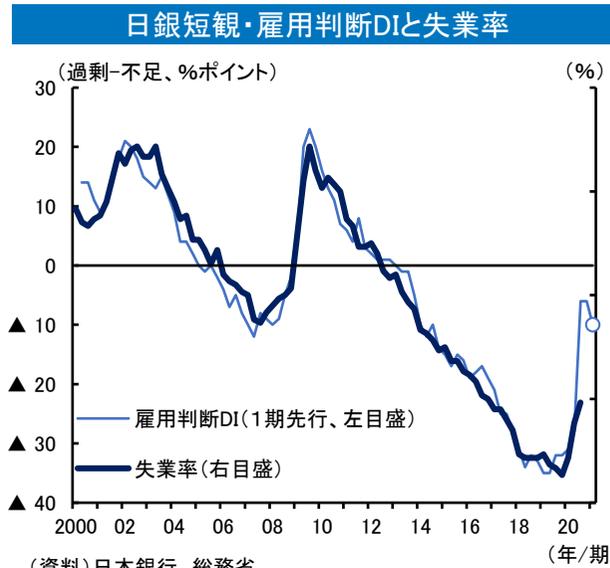
新型コロナの影響は賃金にも波及。9月の現金給与総額は前年比▲0.7%と6ヵ月連続の前年割れ。経済活動の低迷に伴う残業時間の減少を背景に、所定外給与が大きく下振れ。先行きは、冬季賞与を中心に特別給与の減少が見込まれるほか、所定内給与への下押し圧力も強まるため、賃金の下落幅は再び拡大する見通し。



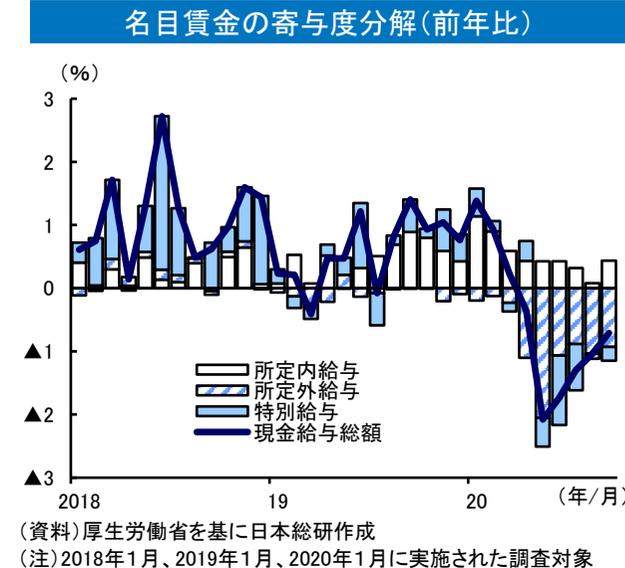
(資料)厚生労働省
(注)2020年1月の求人票見直しにより断層あり。



(資料)厚生労働省
(注)雇用者数は役員を除く。



(資料)日本銀行、総務省
(注)白抜きは、日銀短観2020年9月調査の先行き見通し。



(資料)厚生労働省を基に日本総研作成
(注)2018年1月、2019年1月、2020年1月に実施された調査対象企業の入れ替えにより生じたデータの断層を調整。

個人消費の低迷は長期化の見通し

◆個人消費の回復は足踏み

足許の個人消費は、ほぼ横ばいで推移。10月の小売売上高は前月比+0.4%と小幅な増加。一方、サービス消費も、10月に入りGo Toイートが開始されたものの、自粛ムードが残るなか回復は限定的。10月の外食売上高は、消費増税の影響がない2018年と比べて▲10%と減少傾向が持続。

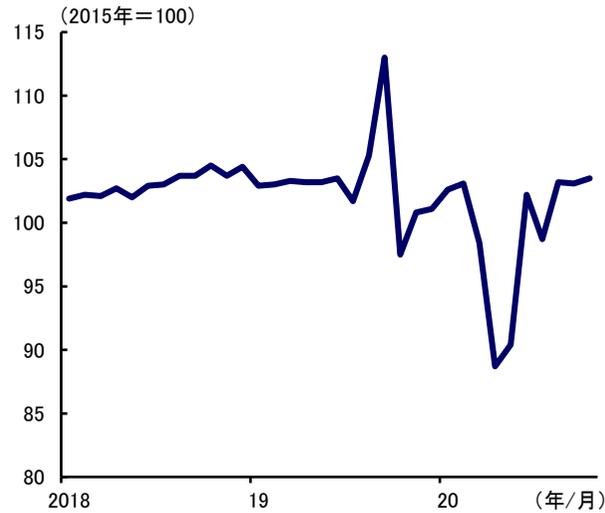
先行きを展望しても、個人消費は低迷の長期化が避けられず。11月に入り新型コロナの感染が再拡大しており、流行前より下回って推移していた小売・娯楽施設の入出は、感染拡大地域を中心に減少幅が拡大する動き。こうした地域では、飲食店の営業時間短縮を再要請する自治体も。加えて、今後は失業率の上昇や冬季賞与の下振れなど、雇用所得環境の悪化も消費回復の重石に。個人消費は、2021年度にかけても、新型コロナ流行前を下回る水準が続く可能性大。

◆住宅投資は当面、弱い動きが持続

10月の住宅着工は、前月比▲1.6%と3ヵ月連続の減少。利用関係別にみると、持家や貸家が小幅に増加したものの、分譲住宅の減少が全体を下押し。

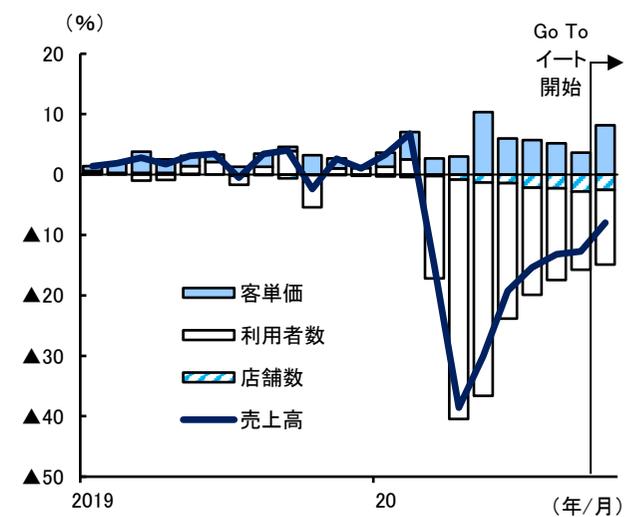
先行きを展望すると、雇用・所得環境の悪化に伴う消費者マインドの低迷に加え、金融機関によるアパート建築への融資姿勢の慎重化などを背景に、住宅投資は総じて弱い動きが続く見込み。

商業販売額(小売業、季調値)



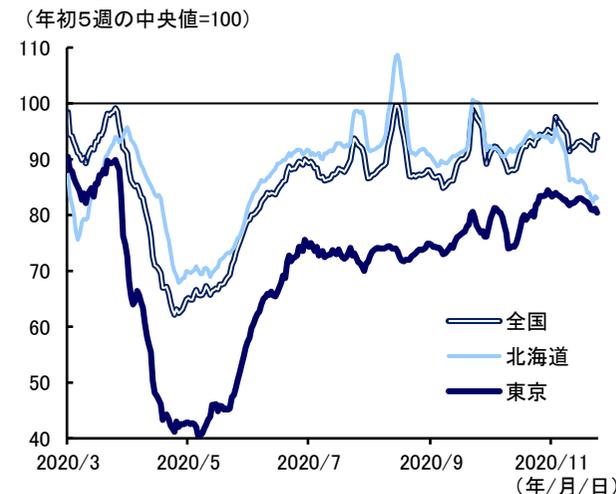
(資料)経済産業省

外食売上高(2018年対比)



(資料)日本フードサービス協会を基に日本総研作成

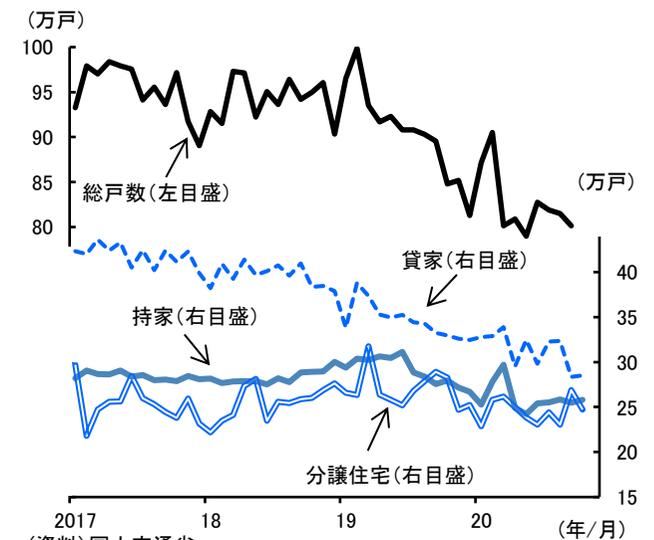
小売・娯楽施設の入出状況



(資料)Google「Covid-19 コミュニティモビリティレポート」

(注) 後方7日移動平均。

住宅着工戸数(季調値・年率)



(資料)国土交通省

トピック：立地・販売戦略の違いにより広がる業績格差

◆中心市街地の人出減少が売上に影響

新型コロナの流行を背景に生活様式や消費行動が大きく変化するなか、小売業では企業間の業績格差が鮮明に。

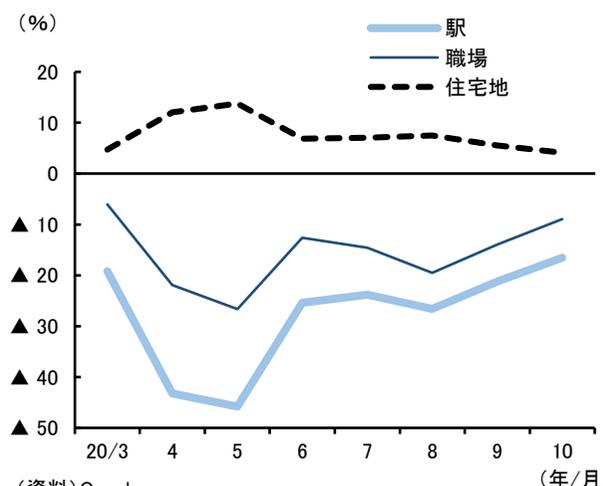
テレワークの普及などにより自宅のある住宅地にとどまる人が増加し、駅や職場のある中心市街地の人出が大幅に減少したことで、中心市街地を中心にビジネスを展開していた企業は大きな打撃。例えば、ショッピングセンターの売上を立地別にみると、大都市の中心市街地の店舗では大きく減少する一方、周辺地域の店舗は前年を上回る状況。立地による業績格差は、コンビニ、ドラッグストア、家電量販店など多くの業態で看取可能。

また、新型コロナの流行をきっかけに実店舗からEC消費へのシフトが加速。これに伴い、ネット事業への展開を既に強化していた企業と、そうでない企業の間でも業績格差が広がる状況。

◆販売戦略の見直しが必要

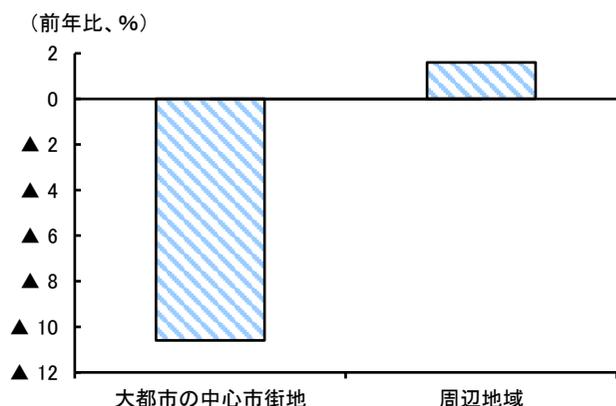
中心市街地から住宅地への人のシフトや、EC消費の拡大といった生活様式・消費行動の変化は、新型コロナ収束後も一定程度定着する可能性が高いことから、今回のコロナ危機をきっかけに小売業の売上構成は大きく変化する見込み。企業は、こうした変化を売上の拡大につなげるため、店舗・従業員の配置の見直しやネット販売の強化などに取り組む必要。

国内の人出状況



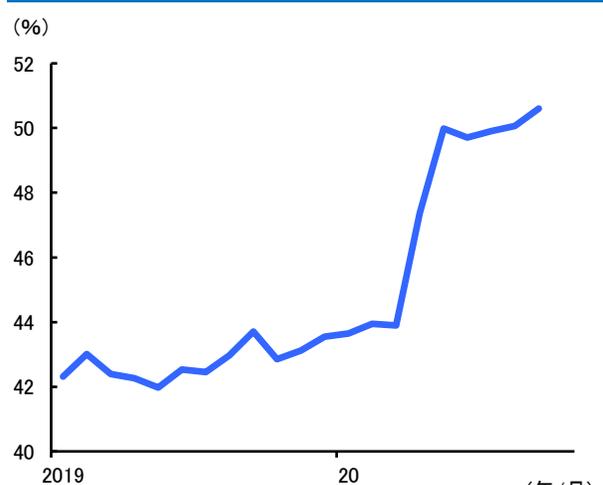
(資料) Google
(注) 年初5週の中央値に対する増減率。

ショッピングセンター売上高 (2020年10月)



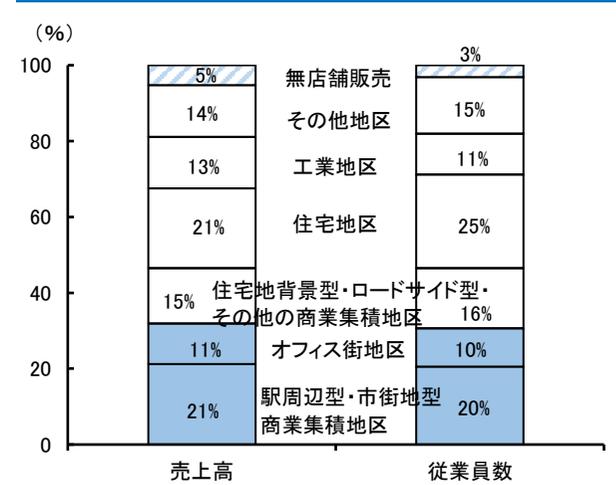
(資料) 日本ショッピングセンター協会
(注) 大都市の中心市街地は、人口15万人以上の各都市で商業機能が集積した中心市街地。周辺地域はそれ以外の地域。

EC消費利用世帯のシェア (季調値)



(資料) 総務省を基に日本総研作成
(注) 2人以上の世帯。

小売業の立地別の売上高と従業員数シェア



(資料) 経済産業省を基に日本総研作成
(注) 2014年時点。

経済活動水準がコロナ前に戻るのは2023年度にずれ込む見通し

◆景気の持ち直しは限定的

先行きを展望すると、新型コロナの流行が収束しないなか、10～12月期以降の成長率は大幅に鈍化する見通し。

輸出面では、リーマンショック後の中国のような世界経済の力強いけん引役が見当たらない状況。先進国を中心とした新型コロナの流行再拡大も重石となるため、輸出の回復ペースは次第に鈍化する見通し。

一方、内需についても、リモートワークなどデジタル化関連の投資需要が設備投資を下支えするものの、自粛ムードが個人消費を下押し。失業率の上昇や賞与の下振れなど、雇用・所得環境の悪化も重石となるため、個人消費は新型コロナ流行前の水準を下回る状態が長期化する見通し。

◆2020年度の成長率は▲5.2%

結果として、2020年度の成長率は▲5.2%のマイナス成長に。2021年度は+3.4%、2022年度は+1.7%とプラス成長に転じるものの、景気回復ペースが緩やかなため、GDPが新型コロナ流行前のピーク水準を回復するのは、2023年度にずれ込む見通し。

わが国主要経済指標の予測値(2020年12月3日時点)

(四半期は前期比年率、%、%ポイント)

	2020年		2021年				2022年				2023年	2020年度	2021年度	2022年度
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3			
	(実績)	(予測)									(予測)			
実質GDP	21.4	5.9	1.1	1.9	3.0	0.8	2.0	2.0	1.5	1.4	1.4	▲5.2	3.4	1.7
個人消費	20.1	4.2	1.0	2.2	2.9	1.2	2.0	2.0	1.6	1.6	1.4	▲6.0	3.3	1.8
住宅投資	▲28.1	2.8	14.4	10.9	5.4	4.8	3.1	0.2	▲0.5	▲2.6	0.2	▲9.1	5.4	1.1
設備投資	▲12.8	15.1	4.4	3.1	2.4	2.6	3.6	3.6	2.8	2.6	2.4	▲6.0	3.5	3.0
在庫投資 (寄与度)	(▲0.8)	(0.3)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.0)	(0.0)
政府消費	9.3	3.7	▲3.5	1.1	3.8	▲2.6	0.4	0.8	0.8	0.8	0.8	2.0	1.0	0.5
公共投資	1.5	3.5	2.8	▲3.4	▲1.2	0.6	0.8	0.6	▲1.8	▲1.4	0.8	2.5	0.0	▲0.2
純輸出 (寄与度)	(12.2)	(0.4)	(0.3)	(▲0.1)	(0.2)	(0.2)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(▲1.2)	(0.8)	(0.1)
輸出	31.3	29.5	11.8	2.3	5.1	3.2	3.9	3.9	3.6	3.4	3.0	▲13.0	9.3	3.7
輸入	▲33.8	28.1	10.6	2.9	4.1	2.2	3.1	3.1	2.8	2.8	2.6	▲5.8	4.4	2.9

(前年同期比、%)

名目GDP	▲4.8	▲2.5	▲1.6	7.3	2.6	1.7	1.9	2.0	2.0	2.1	2.2	▲4.4	3.3	2.1
GDPデフレーター	1.1	0.4	0.5	▲0.1	▲0.4	0.1	▲0.1	0.1	0.4	0.4	0.5	0.8	▲0.1	0.4
消費者物価指数 (除く生鮮)	▲0.2	▲1.2	▲0.9	0.0	0.1	0.6	0.5	0.6	0.6	0.7	0.7	▲0.6	0.3	0.6
(除く生鮮、消費税、教育無償化)	▲0.5	▲1.2	▲0.8	0.0	0.1	0.6	0.5	0.6	0.6	0.7	0.7	▲0.7	0.3	0.6
鉱工業生産	▲12.8	▲2.9	▲3.5	17.0	7.5	1.3	1.6	1.5	1.1	1.3	1.2	▲9.8	6.4	1.3

完全失業率 (%)	3.0	3.4	3.8	3.8	3.6	3.4	3.3	3.2	3.1	3.0	2.9	3.2	3.5	3.1
経常収支 (兆円)	5.27	3.66	6.14	4.61	6.40	3.47	5.80	4.46	7.05	3.98	6.09	16.49	20.27	21.57
対名目GDP比 (%)	4.1	2.6	4.6	3.4	4.8	2.5	4.2	3.3	5.2	2.8	4.4	3.1	3.7	3.9
円ドル相場 (円/ドル)	106	104	105	105	106	106	106	106	106	107	107	106	105	106
原油輸入価格 (ドル/バレル)	41	45	46	47	50	51	54	57	59	58	59	41	51	58

(資料)内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを基に日本総研作成
(注)2020年7～9月期のGDP(2次GE)の予測は反映せず。

海外経済の前提

(前年比、%)

	2020年	2021年	2022年
	(予測)		
米国	▲3.7	3.6	3.0
ユーロ圏	▲7.1	5.1	1.9
中国	1.8	8.2	5.1

過去の実質GDP予測値

(前年比、%)

	2019年度	2020年度	2021年度
	(実績)	(予測)	
9月号	0.0	▲5.4	3.4
10月号	0.0	▲5.4	3.4
11月号	0.0	▲5.4	3.4

■当面は物価のマイナス基調が持続、長期金利はゼロ%近辺で推移

◆足許の物価は下落

10月のコアCPI（消費税率引き上げや教育無償化の影響を除くベース）は、前年比▲0.8%と、前月からマイナス幅が拡大。前月まで除外されていた東京発着の旅行がGo To トラベルの対象となったため、宿泊料の下落幅が拡大したほか、前年比でみた原油価格の下落を受け、エネルギー価格もマイナスが持続。

先行きは、需給面から物価への下押し圧力が強まるほか、エネルギー価格のマイナス基調も続くため、来年初にかけて、同▲1%前後へマイナス幅が拡大する見通し。

◆金融政策は現状維持

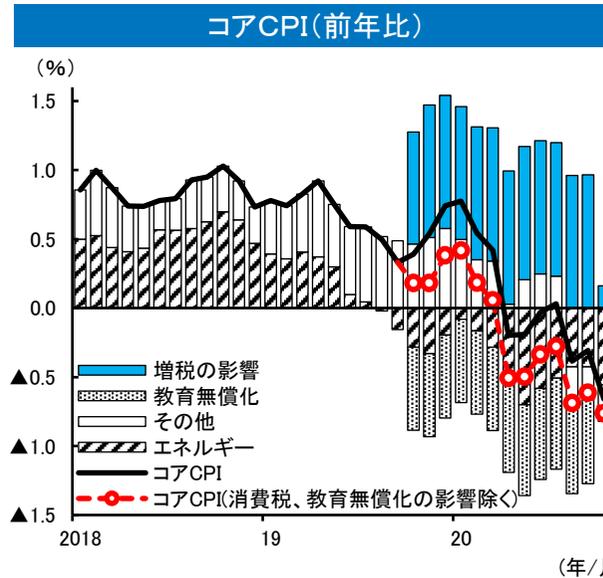
日銀は10月の金融政策決定会合で、従来の金融政策の維持を決定。

新型コロナの影響長期化を踏まえ、12月の会合では、2021年3月を期限としている資金繰り支援策の延長を決定する見通し。

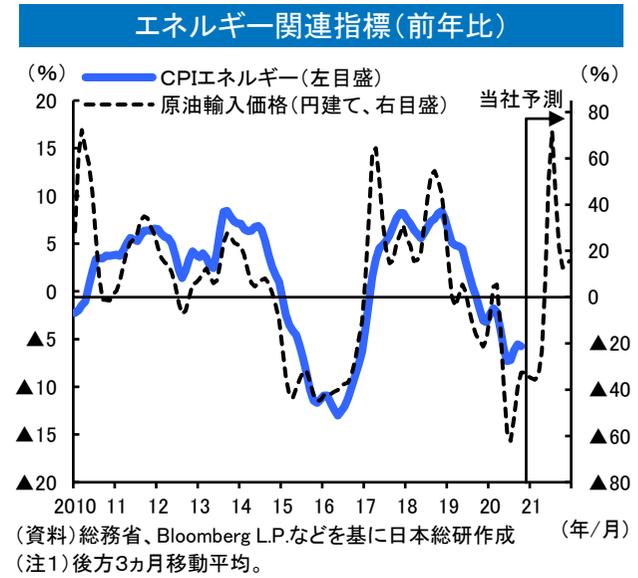
◆長期金利はゼロ%近傍で推移

11月の長期金利は、新型コロナのワクチン実用化への期待などから、一時的に上振れる局面がみられたものの、国内外で感染が再拡大するなか、投資家のリスク回避姿勢も根強く、概ね横ばい圏内で推移。

先行きを展望すると、新型コロナによる経済停滞長期化への懸念が引き続き金利抑制に作用するほか、主要中央銀行の金融緩和姿勢の維持とそれを受けた各国長期金利の低位安定を背景に、当面は現行水準での推移が続く見通し。

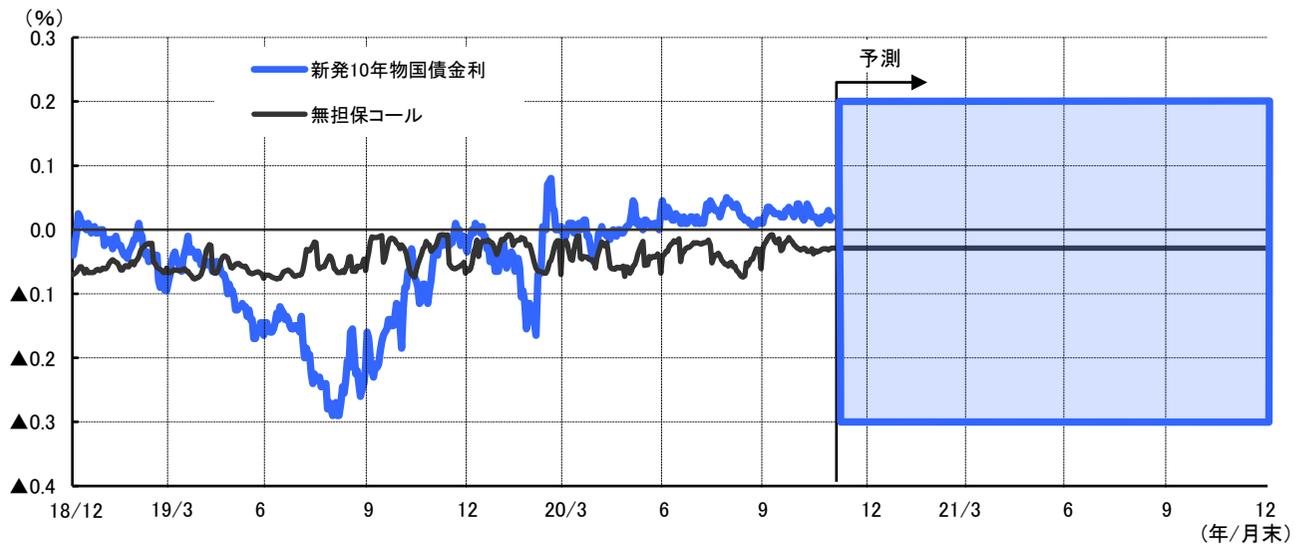


(資料)総務省を基に日本総研作成



(資料)総務省、Bloomberg L.P.などを基に日本総研作成
(注1)後方3カ月移動平均。
(注2)CPIエネルギーについては、消費税の影響を除く。

わが国主要金利の見通し



内外市場データ (月中平均)

	短期金利	ユーロ円 (TIBOR)		円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担保/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$ (NY終値)	¥/Eur (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	FF 0/N (%)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)
17/4	▲0.05	0.06	0.10	0.04	0.07	0.23	▲0.21	0.03	1.48	0.95	110.04	117.93	18736.39	1494.81	0.90	1.16	2.29	20684.69	▲0.33	0.25
17/5	▲0.05	0.06	0.10	0.04	0.09	0.24	▲0.17	0.04	1.48	0.95	112.24	124.09	19726.76	1571.62	0.91	1.19	2.30	20936.81	▲0.33	0.38
17/6	▲0.05	0.06	0.10	0.04	0.10	0.24	▲0.12	0.06	1.48	0.95	110.97	124.70	20045.63	1603.77	1.04	1.26	2.18	21317.80	▲0.33	0.29
17/7	▲0.05	0.06	0.10	0.05	0.12	0.27	▲0.11	0.08	1.48	0.99	112.38	129.59	20044.86	1620.17	1.15	1.31	2.31	21581.25	▲0.33	0.54
17/8	▲0.05	0.06	0.10	0.03	0.09	0.23	▲0.12	0.05	1.48	1.00	109.84	129.81	19670.17	1612.95	1.16	1.31	2.20	21914.08	▲0.33	0.42
17/9	▲0.06	0.06	0.10	0.02	0.08	0.22	▲0.13	0.03	1.48	1.00	110.81	131.93	19924.40	1638.79	1.15	1.32	2.20	22173.41	▲0.33	0.41
17/10	▲0.04	0.06	0.09	0.04	0.11	0.26	▲0.14	0.07	1.48	1.00	112.93	132.75	21267.49	1721.72	1.15	1.36	2.36	23036.24	▲0.33	0.43
17/11	▲0.05	0.06	0.09	0.03	0.10	0.25	▲0.18	0.04	1.48	1.00	112.82	132.48	22525.15	1783.26	1.16	1.43	2.35	23557.93	▲0.33	0.36
17/12	▲0.04	0.06	0.10	0.04	0.10	0.26	▲0.15	0.05	1.48	1.00	112.93	133.68	22769.89	1809.61	1.30	1.60	2.41	24545.38	▲0.33	0.35
18/1	▲0.04	0.07	0.12	0.05	0.12	0.29	▲0.13	0.08	1.48	1.00	110.97	135.28	23712.21	1882.57	1.41	1.73	2.57	25804.02	▲0.33	0.55
18/4	▲0.06	0.09	0.12	0.05	0.11	0.26	▲0.14	0.05	1.48	1.00	107.62	132.08	21868.79	1737.42	1.69	2.35	2.87	24304.21	▲0.33	0.55
18/5	▲0.06	0.10	0.13	0.05	0.11	0.27	▲0.13	0.05	1.48	1.00	109.71	129.59	22590.05	1783.96	1.70	2.34	2.98	24572.53	▲0.33	0.52
18/6	▲0.07	0.08	0.12	0.05	0.11	0.26	▲0.13	0.04	1.48	1.00	110.13	128.55	22562.88	1762.48	1.82	2.33	2.91	24790.11	▲0.32	0.40
18/7	▲0.07	0.09	0.11	0.04	0.10	0.27	▲0.12	0.05	1.48	1.00	111.47	130.27	22309.06	1729.12	1.91	2.34	2.89	24978.23	▲0.32	0.36
18/8	▲0.06	0.09	0.11	0.05	0.13	0.33	▲0.11	0.11	1.48	1.00	111.03	128.22	22494.14	1721.03	1.91	2.32	2.89	25629.99	▲0.32	0.36
18/9	▲0.06	0.06	0.11	0.06	0.14	0.34	▲0.11	0.12	1.48	1.00	112.05	130.62	23159.29	1746.41	1.95	2.35	2.99	26232.67	▲0.32	0.44
18/10	▲0.06	0.05	0.11	0.06	0.14	0.35	▲0.12	0.14	1.48	1.00	112.79	129.49	22690.78	1703.85	2.19	2.46	3.16	25609.34	▲0.32	0.46
18/11	▲0.07	0.05	0.10	0.04	0.10	0.29	▲0.14	0.11	1.48	1.00	113.37	128.80	21967.87	1646.77	2.20	2.65	3.11	25258.68	▲0.32	0.38
18/12	▲0.07	0.05	0.09	0.01	0.04	0.20	▲0.14	0.04	1.48	1.00	112.17	127.60	21032.42	1565.86	2.27	2.79	2.83	23805.55	▲0.31	0.25
19/1	▲0.06	0.04	0.10	▲0.00	0.01	0.17	▲0.16	0.01	1.48	1.00	108.99	124.47	20460.51	1541.56	2.40	2.77	2.71	24157.80	▲0.31	0.22
19/2	▲0.06	0.03	0.09	▲0.02	▲0.01	0.15	▲0.17	▲0.02	1.48	1.00	110.46	125.32	21123.64	1592.61	2.40	2.68	2.67	25605.53	▲0.31	0.13
19/3	▲0.05	0.03	0.09	▲0.03	▲0.02	0.13	▲0.16	▲0.04	1.48	1.00	111.13	125.58	21414.88	1602.83	2.41	2.61	2.57	25722.62	▲0.31	0.06
19/4	▲0.07	0.05	0.10	▲0.02	▲0.01	0.13	▲0.15	▲0.04	1.48	1.00	111.69	125.46	21964.86	1618.12	2.42	2.59	2.53	26401.58	▲0.31	0.01
19/5	▲0.05	0.05	0.10	▲0.03	▲0.02	0.12	▲0.16	▲0.06	1.48	1.00	109.98	122.99	21218.38	1547.17	2.39	2.53	2.39	25744.79	▲0.31	▲0.08
19/6	▲0.06	0.04	0.10	▲0.08	▲0.09	0.04	▲0.21	▲0.13	1.48	1.00	108.07	122.06	21060.21	1540.08	2.38	2.40	2.07	26160.10	▲0.33	▲0.27
19/7	▲0.07	0.04	0.11	▲0.09	▲0.10	0.03	▲0.20	▲0.14	1.48	0.96	108.25	121.38	21593.68	1573.16	2.40	2.29	2.05	27089.19	▲0.37	▲0.34
19/8	▲0.05	0.04	0.09	▲0.13	▲0.15	▲0.06	▲0.27	▲0.22	1.48	0.95	106.23	118.16	20629.68	1501.08	2.13	2.16	1.62	26058.23	▲0.41	▲0.63
19/9	▲0.06	0.01	0.06	▲0.13	▲0.15	▲0.04	▲0.29	▲0.22	1.48	0.95	107.51	118.34	21585.46	1579.13	2.04	2.13	1.69	26900.21	▲0.42	▲0.57
19/10	▲0.03	0.01	0.05	▲0.13	▲0.13	0.00	▲0.27	▲0.16	1.48	0.95	108.16	119.61	22197.47	1617.12	1.83	1.98	1.70	26736.80	▲0.41	▲0.45
19/11	▲0.05	0.02	0.05	▲0.06	▲0.05	0.06	▲0.20	▲0.09	1.48	0.95	108.91	120.32	23278.09	1697.37	1.55	1.90	1.82	27797.05	▲0.40	▲0.33
19/12	▲0.04	0.02	0.05	▲0.01	0.01	0.11	▲0.12	▲0.01	1.48	0.95	109.11	121.26	23660.38	1724.59	1.55	1.91	1.86	28167.01	▲0.40	▲0.27
20/1	▲0.03	0.02	0.09	▲0.00	0.00	0.09	▲0.13	▲0.01	1.48	0.95	109.28	121.35	23642.92	1719.06	1.55	1.82	1.76	28879.99	▲0.39	▲0.27
20/2	▲0.02	0.02	0.09	▲0.06	▲0.07	0.01	▲0.16	▲0.06	1.48	0.95	110.03	120.00	23180.37	1669.97	1.58	1.68	1.51	28519.73	▲0.41	▲0.43
20/3	▲0.05	0.01	0.08	▲0.11	▲0.11	▲0.03	▲0.21	▲0.02	1.48	0.95	107.69	119.08	18974.00	1385.57	0.65	1.10	0.88	22637.42	▲0.42	▲0.52
20/4	▲0.04	▲0.00	0.09	▲0.04	▲0.05	0.02	▲0.14	0.01	1.48	1.06	107.80	117.18	19208.36	1412.35	0.05	1.09	0.65	23293.90	▲0.25	▲0.43
20/5	▲0.04	▲0.04	0.07	▲0.04	▲0.05	0.02	▲0.15	▲0.00	1.48	1.06	107.22	116.93	20543.26	1488.06	0.05	0.40	0.67	24271.02	▲0.27	▲0.50
20/6	▲0.05	▲0.05	0.05	▲0.03	▲0.03	0.06	▲0.14	0.02	1.48	1.05	107.61	121.14	22486.93	1585.75	0.08	0.31	0.72	26062.27	▲0.38	▲0.40
20/7	▲0.04	▲0.07	▲0.02	▲0.04	▲0.04	0.04	▲0.13	0.03	1.48	1.05	106.72	122.44	22529.47	1560.76	0.09	0.27	0.62	26385.83	▲0.44	▲0.46
20/8	▲0.04	▲0.07	▲0.02	▲0.03	▲0.03	0.05	▲0.11	0.04	1.48	1.01	106.05	125.44	22901.45	1595.08	0.09	0.25	0.65	27821.37	▲0.48	▲0.47
20/9	▲0.05	▲0.06	▲0.05	▲0.05	▲0.04	0.04	▲0.13	0.03	1.48	1.00	105.61	124.48	23306.95	1632.81	0.10	0.24	0.68	27733.40	▲0.49	▲0.49
20/10	▲0.04	▲0.06	▲0.05	▲0.05	▲0.04	0.05	▲0.12	0.03	1.48	1.00	105.21	123.80	23451.44	1629.03	0.09	0.22	0.78	28005.10	▲0.51	▲0.57
20/11	▲0.04	▲0.06	▲0.05	▲0.05	▲0.04	0.04	▲0.13	0.03	1.48	1.00	104.41	123.60	25384.87	1714.50	0.09	0.22	0.87	29124.04	▲0.52	▲0.57